幼保連携型認定こども園　同朋保育園　２０２６年度事業計画

２０２５年度の振り返り

2023 年度から 3,4,5 歳児クラスの生活の軸を異年齢児グループに編成を変更し、３年が経ちました。異年齢児で過ごすことが日常となり、様々な年齢の友だちや保育教諭に見守られる中で、一人一人が安心できる居場所を見つけることができるようになりました。グループ主体で行う行事“カーニバル”では、日頃子どもたちが興味を持って取り組んでいる事を発表として取り入れているため、どの年齢の子どもも楽しんで参加できており、子どもたちの成長した様子を保護者の方と共有することができました。異年齢児での生活について保護者理解が深まってきていますが、経験年数の浅い職員の保護者への対応の仕方や子どもたちの見守り方についてご指摘を受けることがありました。指導が行き届いていなかったため、園長、主幹保育教諭も入り、丁寧な関わりができるよう現場でその都度伝え、改善に努めています。今後も、安心してお子さまを預けて頂けるよう努めてまいります。

１．実践目標

重点目標		実践計画
人権の尊重	《教育・保育理念》 ・人は大切　子は宝 《教育・保育方針》 ・豊かな人間性を育む 《教育・保育目標》 ・元気いっぱい遊ぶ子ども ・創意工夫のできる子ども ・友達いっぱいできる子ども ・あいさつきちんとできる子ども ・命大事にできる子ども	・自然との関わり、生命尊重：季節の野菜、季節の花を栽培（自然や小動物に触れる中で自分、人、物を大切にする気持ちを育む） ・異年齢児保育の実施 （思いやりの気持ち、社会性、協調性を育む） ＊3～5 歳児は各グループごとにテーマを決め、掘り下げる ・一人一人を大切にした保育（子どもの最善の利益を守る） ・主体性を尊重し、個々の気持ちを受け入れる（受け入れられることで、自己肯定感を育む→会議でエピソードを共有） ・虐待の防止と早期発見（チェックリスト年３回） ・権利擁護の実践と研修（チェックリスト年２回） ・人権擁護のためのセルフチェックリスト（週１回）
サービスの質の向上	・保育内容・質の向上 ・職員の質の向上 ・保護者との連携	・園内研修の充実【危機管理・権利擁護・保育内容・指導計画内容（３本柱１０の姿を意識して）・ムーブメント・体育遊び】 ・スキルアップのためのキャリアアップ研修の受講 ・行事や懇談会等を通して子どもの育ちを共有 ・認定こども園自主点検・自己評価リスト実施(年２回) ・第三者評価受審
地域との共生	・地域に開かれた施設づくり ・多様な主体の連携・協力 ・地域との共同	・子育て広場（年９６回）・心理士による育児相談（月１回） ・園庭開放（月８回） ・育児広場(子育て相談会、絵画、オペラ等)(年１０回) ・児童館への出前保育実施（年２回） ・５歳児と小学生の交流会「小学生になりたいもん」(年１回) ・学校連絡会（年１回） ・「あつまれ！どうほうチルドレン」(1 年生,4 年生,6 年生) ・中学生との交流(トライやるウイーク、ワークキャンプ等) ・地域清掃（年３回）園周辺（月２回） ・「ほっとかへんネット」を通して地域との連携を図る ・ふれあいまちづくり協議会、主任児童員との連携及び交流 ・「おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう会」の実施(年１回)
人材育成	・人材育成 ・人材確保 （新任採用、離職防止）	・主幹保育教諭、乳児リーダー、幼児リーダーが連携を取り、丁寧に指導する ・業務内容の映像化で分かりやすく伝える ・養成校との交流、就職フェアーの活用 ・積極的な実習の受入れと丁寧な指導で採用につなげる ・ＳＮＳを活用した情報発信 ・働きやすい職場づくり(業務内容、有給取得状況、事務作業を可視化し、協力できる体制作りを行う) ・業務確認成長シートを用いて、自己チェックを行う(年２回) ・業務内容の見直しを行い業務省力を行う(オムツのサブスクを開始、Web のアンケート機能を活用、AI を活用した会議録の作成)

２.施設運営

健康管理	園児関係	○内科健診（４月、１０月）片山キッズクリニック ○歯科健診（６月、１月）かたの歯科 ○耳鼻咽喉科健診（１１月）執行耳鼻咽喉科 ＊１１月は４～５歳児対象 ○尿検査（６月）兵庫県予防医学協会 ○発育測定（月１回）職員にて実施 ＊身長・体重（毎月）胸囲・頭囲（４月、１０月） ○健康観察（朝の視診・検温）
	職員関係	○健康診断　（年１回）　こやまクリニック ○インフルエンザ予防接種（10 月）　こやまクリニック ○検　　便　（月１回）　有馬研究所※6 月～10 月は 2 回 ＊調理及び乳児（調乳）担当者・主幹保育教諭対象 ○衛生推進者の助言（健康診断結果後）
安全対策	避難訓練等	○避難・消火訓練　　（月１回） ○消防署による防災教育（年１回） ○非常災害時に対する訓練 （地震：年２回、水害：年１回、土砂：年２回） ○不審者に対する訓練　（年２回） ＊県警ホットライン通報訓練の実施（年１回） ○事故に対する通報訓練（各年１回） （SIDS・水遊び・アレルギー・転落事故）
	防災設備の点検委託	○消防設備点検（年２回）業者名：東報サービス（株）
	防犯設備の管理委託	○防犯システムによる日々の安全確認 業者名：アルソック（株）　東園舎：セコム
	非常食糧の備蓄	○米・缶詰・菓子類・飲料水（80 人×3 日分程度＋おやつあり）
	安全管理	○交通安全教室（灘警察署） ○危機管理研修 （ヒヤリハット会議：月１回、事故防止カメラ検証） ○睡眠チェック（０～２歳児） ＊0、１歳児は午睡見守り機器 icuco 併用 ○食中毒等の予防（３～５歳児：手洗いチェッカー利用１２月） ○虐待防止チェック（年３回：４月、９月、１月） ○保育室の湿・温度の確認（毎日９時、１３時） ○保育室の消毒（ジアイーノ・エアリッシュ利用） ○害虫駆除（年１回：ダスキン）、水質検査（薬剤師）
	設備関係	○保育室・遊具等の設備点検（月１回） ○建物等の設備点検（適宜） （傷、ひび割れ、突起物の有無、雨漏り等の確認） ○玄関施錠（電子錠）
委員会運営	委員会活動	○リスクマネジメント委員会（年８回） ○イベント企画委員会（年８回） ○園芸委員会（年８回）
備品・修繕関係	備品購入予定	○タブレット３台　176,100 円(見積有)
	保育用品購入予定	○無し
	給食用品購入予定	○ガス炊飯器　60,500 円(見積有)
	固定資産物品購入予定	○無し
	修繕予定	○無し

３.研修計画

対象者	外部研修	園内研修
園　長	園長研修会　他	法人研修 職員の心得・就業規則 ムーブメント保育　、体育遊び 危機管理　、虐待・権利擁護 衛生研修（嘔吐処理　手洗いﾁｪｯｶｰ　他） 心肺蘇生（AED）　、食中毒・アレルギー 保育内容（指導計画：３本柱、１０の姿） 法人内施設見学
主幹保育教諭	公私合同主任会 毎月１回主任部会　他	
中堅保育教諭	公私合同研修、障害児保育研修会 中堅研修、キャリアアップ研修 幼児安全法、衛生関係研修 防火管理者(5 年目) 衛生推進者講習（10 年目）他	
新任保育教諭	新任研修　救急安全講習会　他	
調理員・栄養士	栄養士・調理師研修会 食品衛生講習会　他	

４．２０２６年度　月別予定園児数一覧表

年齢	0 歳児	1 歳児	2 歳児		3 歳児		4 歳児		5 歳児		合計	
クラス定員	6 名	9 名	1 号: 1 名 3 号:12 名		1 号: 4 名 2 号:14 名		1 号: 5 名 2 号:14 名		1 号: 5 名 2 号:15 名		1 号：15 名 2,3 号:70 名	
支給認定	3 号	3 号	1 号	2、3 号	1 号	2 号	1 号	2 号	1 号	2 号	1 号	2、3 号
4 月	1	12	0	12	5	15	5	15	4	15	13	70
5 月	1	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	70
6 月	2	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	71
7 月	2	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	71
8 月	3	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	72
9 月	3	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	72
10 月	5	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	74
11 月	5	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	74
12 月	5	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	74
1 月	6	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	74
2 月	6	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	74
3 月	6	12	0	12	5	15	6	15	4	15	13	74
合　計	45	144	0	144	60	180	71	180	48	180	179	873

２０１９年度からの園児数表

年齢／年度	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
2019 年度	72	144	156	180	192	180	924
2020 年度	72	144	156	180	180	192	924
2021 年度	72	144	144	204	192	216	982
2022 年度	72	144	157	171	197	209	950
2023 年度	67	144	144	256	185	216	1,012
2024 年度	66	143	144	225	264	180	1,023
2025 年度	71	144	151	240	228	253	1,087